



グラッドストーン日本語学園
ひかり文集

第108号
2018年3月13日発行

バンクーバー新報より

グラッドストーン日本語学園 日本語能力試験

満点合格 続々！



(左から) 何菊加さん、アームストロング真純さん

日本語を母国語としない人の日本語能力を測定する認定試験「日本語能力試験」にて、グラッドストーン日本語学園の生徒が優秀な成績を修めました。高等科上級クラスのアームストロング真純さんと何菊加さんは、日本語能力試験N1を満点で合格しました。日本で教育を受けた大人でも満点合格するのは難しいと言われているほど

では、日本語の読解力・作文力・漢字力・会話力など総合的に力がつくように指導しており、中学科からでもN1に合格しています。

N1合格では、日本の中学卒業程度認定試験で国語試験の免除、日本の国家試験を受験するための条件の一つとなっており、日本語教育での大きな目安となっております。

目標を達成しようとスポーツや習い事と日本語学習を両立させようと努力しています。当学園は、そんな生徒たちに愛情と仙徳を持って指導に当たり、国際色豊かな子どもたちの夢の手助けができるよう日本語教育を続けていきたいと思えます。

日本語能力試験
満点合格者

N1	アームストロング真純	(漢検5級)
N1, N2	何菊加	(漢検5級)
N3	衣川ありき	(漢検7級)
N3	黒川愛	(漢検B級満点合格)

です。何菊加さんは昨年N2を満点、今年N1を満点という快挙を成し遂げました。真純さんは、「N1を合格し、先輩達のように東大に留学することが目標」と話しました。

当学園では、高等科卒業までに『日本の新聞を読めるようになる。』という目標を掲げており、この目標のレベルに相当するのがN1となります。その目標を達成しようとするたくさんの生徒たちが、中学科在学中に日本語能力試験N3より受験をしています。

昨年度からその中学科在学中に、日本語能力試験N3満点合格の衣川ありきさんと黒川愛さんが優秀な成績を獲りました。また、オマールアリ肆さん、村山新次さんはN1に合格しました。合格をした生徒たちに学習のコツを聞くと、口々にこんな答えが返ってきました。「日々の学園での日本語学習(宿題を含め)を毎日少しずつコツコツと欠かさずやる。学園で配布されたクラス外での能力試験対策プリントにて問題の解き方を学ぶ。そして何より読解分野で一番必要になったのが漢字の理解。」だそうです。N1での読解では、漢字検定5級(小学校卒業程度の漢字)を取得していると、簡単に文章が読め、新聞の論説などの問題もやさしく理解できるようです。

当学園では、日本語能力試験に向けたクラスは設けておりませんが、各クラス

(記事提供 グラッドストーン日本語学園 村上量子さん)



村山新次さん



(左から) 衣川ありきさん、黒川愛さん、オマールアリ肆さん



五歳児
金曜日クラス

《みんなの作文》

一年生

こんなことをしましたよ

チャン カリナ
きのう、がっこうで あいらち
やんと かくれんぼを して あ
そびました。たのしかったです。

ジャクソン けんた
きょう、がっこうで、ともだち
とマーカーで あそびました。た
のしかったです。いっぱい つか
いました。えを かきました。ス
キーの えを かきました。もう
いっかいスキーの えを かきた
いです。

のりかね みあ
このあいだ、おかあさんと ア
イスリンクに いきました。おか
あさんと おともだちと いっし
よに スケートを しました。と
ても たのしかったです。また
いきたいです。

こばやし ゆうた
このあいだ、がっこうの おと
もだちの うちで、ゲームで あ
そびました。むずかしかったです。

イエ りあ
このまえ、おうちで わたしの

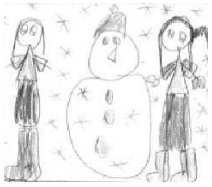
はがぬけて、ようせいがきて
はをとって おかねを まくら
に いれて いきました。うれし
かったです。

おおがき じょう
きょう、えいごの がっこうで
ともだちと あそびました。サツ
カーで あそびました。たのしか
ったです。

おお 葵
きょう、わたしは、がっこうで
おおきなかぶの テストを しま
した。とても むずかしかったで
す。わたしは よくがんばりまし
た。

ストロバック まや
きのう、わたしは、おともだち
の おうちで、おうちを つくり
ました。まくらと ふとんと い
すで つくりました。また つく
りたいです。

すどう こうた
きのう、からでよこげりを
して はしりました。たのしかっ
たです。ぼくは からでが すき
です。



二年A組

「」をつかいて
文をつくらう

クオツク かい
ぼくの おともだちが、
「ベイブレードを 見て。」
と いいました。

とく原 隼
ぼくの おとうとが、テレビを
見ているときに
「おもしろいなあ。」
と おもしろそうに、いいました。

おがわ 明依
おかあさんが りょうりを し
ているときに、
「あつつい。」
と、さげびました。うるさかった
です。



こんの にか
おかあさんに わたしが プレ
ゼントを あげたとき、
「ありがとう。」
と いいました。
わたしは うれしかったです。

リー たいら
ぼくは、とうきょうへ 行って
とうきょうタワーを 見て
「きれいだな。」
と いいました。それから、おと
うさんが、

「すごい。」
と いいました。

テスター だん
おうちへ かえって おかあさ
んに
「ただいま。」
と いいました。そして おかあ
さんは
「おかえり。」
と いいました。

ラクサマナ もも
わたしの テストが、百てん
まんてんで おかあさんが、
「やったあ、やったあ。」
と いいました。
おとうさんも、
「がんばったね。」
と うれしそうに いいました。

ことうげ みゆ
えまちゃんが わたしに
「おたんじょうび おめでとう。」
と きのう、いってくれました。
そして わたしは えまちゃんに
「ありがとう。」
って いいました。

二年B組

かえるくんへお手紙を書こう

グレゴソン ハナ

ありがとう かえるくん、お手紙は すごい いいお手紙でした。わたしは よろこびました。わたしは かえるくんの ともちで すごい うれしいです。こんど あそぶとき なわとびとぶらんこに のって あそぼうね。たのしみにしていますね。

がまがえるより

藤井 希空

かえるくんへ

きみからお手紙をくれて、ありがとう。ぼくが、きみに、「ばからしい。」

て、言つてごめんね。だから、ゆるしておくれよ。あとほんとうに、いいことがあったんだ。ほんとうにほんとうに、ありがとう。またお手紙を書いてほしいよ。

がまがえるより



ジャクソン ともき

かえるくんへ

お手紙ありがとう。あした、いっしょにあそぼう。いくつお手紙もらったの。ぼくのおうちでビデオゲームをしよう。テレビ見る方がよいかも。ぼくとかえるくんの絵をかく。むりだったらいいよ。あした、いっしょに川であそぼうよ。

がまがえるより

フオング ティアナ

親あいなるかえるくん

お手紙をくれてありがとう。ぼくは、今うれしい気持ちです。ぼくは、ラッキーです。だから、あなたはすごくよい友だちです。

がまがえるより

みやわき まや

親愛なるかえるくんへ

お手紙ありがとう。きのうかたつむりくんからお手紙もらった。いっしょにいつか、雪であそぼう。ぼく、まだ毎日、きみの手紙を読んでいるよ。

きみの親友がまがえるより

小林 あい

お手紙 ありがとう。あした

いっしょにあそぼう。あたらしい ゆうえんちが できたから

いっしょにあそぼう。

がまがえるより

三年生

きつつきの商売

動物のお店やさん

オウムのカウンセラ―

大口 煌太

よくしゃべれるオウムの、おなやみそうだんのお店です。かなしんでいることを聞いてかいけつします。一回どんなことでも百グリーム。場所は、ぶなの森にあります。

牛の牛にゆうやさん

マーズデン 泰平

牛には牛にゆうやさんがびつたりです。なぜかというと、自分の体で牛にゆうを作れるからです。一本買うと百円です。二本買うんだったら、百五十円になります。

サルバナナやさん

倉本 佳汰

ぼくが思いついたのはサルのバナナやさんです。サルにびつたりのお店です。なぜかという長い手でバナナをとれるからです。一本で一ドル、四本で二ドルです。

アライイのアリ食べやさん

岡田 真矢

アライイのアリ食べやさんがどうしてびつたりかという、アライイが家に入ったら、アライイは家の食べ

物を食べてしまいます。だから、

アライイがアリを食べてくれます。アライイが十ぴきいたら、十ライイです。二十ぴきだしたら、十五ライイです。

ライオンのお肉やさん

ローラー 泉奈

わたしが思いついたお店は、ライオンのお肉やさんです。なぜかという、ライオンはお肉をとるのが上手だからです。お肉のねだんは一つ百ヘンです。でも二つ買ったら百二十ヘンです。

きりんのそうじやさん

加藤 七海

わたしは、きりんのそうじやさんがいいと思います。なぜかという、きりんは高いまどとかをそうじできるからです。どんなお家でも一けん三ば。

ペンギンのアイスクリームやさん

トッド 寧音

ペンギンがアイスクリームを売ってお店です。ペンギンはつめたいのがすきだからびつたりです。ねだんは、アイスクリーム一つでさかな一ぴきです。

はちのはちみつやさん

小島 みか

わたしは、はちのはちみつやさんがいいと思います。なぜかとい

うと、はちがいいつもあまくておいしいはちみつを作るからです。はちみつのはちみつはレモンのみ一つです。はちみつ一ぱいのねだんはばらの花一本です。

四年生

しぜんを守ろう

ロダム くれあ

わたしは、森が大すきです。だから、わたしは木を大切にしたいです。それをするためには、いろいろな事ができます。

たとえば、紙を大切にします。紙を使ったら、すてないで、もう一回使います。また、リサイクルすれば、切られる木がへります。そうやって、わたしは、森を大切にしたいです。

村田 美桜

わたしは、海をまもりたいと思います。わたしは、たくさんの方が海にゴミをすてるのを見たことがあります。

わたしは、海のゴミをひろったり、ゴミをすてたりしないことが大切だと思います。もし、ゴミをすてて、それを動物たちがたべたら、びょう気になり、のどにつまってしまうこともあります。

だから、わたしは海をきれいに

して、まもりたいと思います。

平田 陽希

ぼくは、地きゆう温だん化が止まってほしいと思っています。はいきガスやほかのいろいろなわるい空気がたまって、地きゆうの周りのまくが、あつくなくなっています。もし、そのままずっとあつくなくなると、北きよくの氷がとけて、白くまが食べ物さがしにくくなります。さい後には、人間だつて、きよりりゆうみたいにぜつめつします。

近いところへ行く時は、車で行かずに歩いたり、ごみをできるだけ出さないようにしたりできます。ぼくもそうして、地きゆう温だん化を止めたいです。

フオング ジェロム

ぼくは、鳥や動物や虫、魚たちが住めるように、森や林や川がたくさんある場所を守りたいです。

しぜんの中で生き物たちが住んでいることを人間が理かいするところがひつようです。人間は、しぜんが、大切であることをわすれてはいけません。鉄ぼうで、動物をころしてはいけません。人間が、森や林の木を切つたら、動物の住む所がなくなります。魚をとりすぎたら、魚がいなくなります。

人と生き物たちが、楽しくなかくよくくらすことはできます。少し

でも多くのしぜんを守っていきたくてです。

ジャクソン 巧

ぼくは、森や林をもつとうつくしくしたいです。しぜんを守るためには、家の近くに行くときに車で行かないようにしたらいいと思います。どうしてかという、車をたくさん使くと、ガスなどがでて、空気をよごして、木をいためてしまいます。だから、ぼくは、近くに行くときは歩いて行きます。みんなも家の近くに行くときは、歩いて行けば、しぜんをまもれます。



五年生

興味のあるもの、好きな物

谷津 拓真

ぼくの興味のある物は、プラモデルです。ぼくが今作っているモデルは、HMSビクトリーという船です。プラモが好きになった理由は、お父さんもプラモをやっているからです。

プラモのむずかしいところは、ペンキをぬるところです。プラモ

は、とても小さいので、ペンキをつけすぎることが多いです。これを解決する方法は、小さい筆でぬることです。

ぼくは大きくなったらエンジンニアになることがゆめです。エンジンニアの仕事は、建物の作り方をかえて、強く長持ちさせることです。それをするには、さまざまな物の作り方を学ばなければいけないのです。プラモは、楽しくて、勉強になるからおすすめてです。

木村 芽衣

わたしは、空手が大好きです。八才の時に、空手を始めました。バンクーバーの空手道場に通っています。そこで、走ったり、かたや組み手を覚えたり、ルールを勉強したりします。

わたしの先生の名前は、橋本先生です。

大会もあります。大会前に道場で練習しました。ベルトテストというテストもあります。わたしは今、緑ベルトです。わたしの妹も空手をやっていて、黄ベルトです。とてもおもしろいスポーツなので、大好きです。

バンバックリー 樹沙

わたしの興味があることは、水泳です。今はまだはやくないけれど、三月にペンティクトンで試合があるので、そのためにがんばっ

ています。わたしはもつとはやくなつて、世界のいろいろな国に行つてみたいのです。

六月の大きな大会に行くためには、もつとはやいタイムを出さないといけないので、今よりも百倍がんばります。そのため、全部の練習に参加して、出来るだけはやく泳げるようになりたいです。友達がおもしろいことをおうえんしてくれましたので、こんなに上達できました。だからわたしも、友達をしつかりおうえんしたいです。三月の大会でがんばって、友達や家族を喜ばせたいです。

荒井 愛里

わたしは、走るのが好きです。学校では、トラックのチームに入っています。よく友達と走ったり、学校でリレーをしたりします。マラソンより、百メートルを走るのが好きです。

去年わたしは、トラックのチームに参加して、百メートルで一等のリボンをもらいました。サンランの十キロにも走りました。いつもお母さんと走っているけれど、この時は、お母さんをおいていきました。だから、お母さんより速かったです。今年もサンランに参加します。友達は、だれもやりませんが、わたしはこれからも続けて参加していききたいです。

六年生

「プラタナスの木」を読んで心に残ったこと

私が「プラタナスの木」を讀んで一番心に残ったことは、みんなが切りかぶの上に立って木のみみや枝や葉っぱの代わりになったところですね。なぜかというところ、みんなは悲しんでいたけれど、それで元氣を取りもしました。

ウエジャー 愛里姫

私の心に残ったことは、おじいさんが不思議だなということですね。おじいさんの名前を知らないし、マーちゃんがお父さんのふるさとに帰省する、と言ったらあつちにある木によろしくね、と言いました。ふつうは木によろしくね、とは言わないので不思議だな、と思いました。

森田 歩実

プラタナスの木の話しはおもしろいと思いました。心に残ったことは登場人物のおじいさんが言った言葉です。「このプラタナスの木がさか立ちしているところを考えたことがあるかい。」と言いました。おじいさんが言った言葉がめずらしかったことと、ふつうは考えないことこそ、心に残りました。

村上 知伽

プラタナスの木を讀んで私の心に残った場面は、アラマちゃんがいづもの口ぐせを言わずにだまつているところです。プラタナスの木がなくなっていたショックがあまりにも大きかったことがよくわかるからです。もし少しでもくくりただけだったら、「あらま。」と言っていたかもしれませ

榎原 直佳

私が「プラタナスの木」を讀んで心に残ったことは、おじいさんがいなくなったことです。私はプラタナスの木が切られたと同時に、おじいさんがいなくなったのが不思議だと思いました。それに、前からおじいさんは木のことに詳しく、もしかしたらおじいさんはプラタナスの木とつながっているのかな、と思いました。

佐藤 詠美

プラタナスの木を讀んで心に残ったことは、最後にだれかと思つた事です。「春なれば、プラタナスも芽を出さだらう。そうすれば、きつとまた、おじいさんにも会える。」という部分です。なぜかというところ、みんながおじいさんのことをとつても愛していることに気がついたからです。本当にまた会いたいという感じで良いと思

中学科一年生

「千年の釘にいどむ」を讀んで

私は千年の釘にいどむを讀んで、古代の人々のすごさを知りました。古代の職人は機械も何もない時代に千年もつ釘を作れたことがすごくおもしろかったです。現代の職人は機械に頼りすぎて

坂本 南美

いると思います。私は古代の職人を尊敬します。私は日本で職人になるのが夢です。日本の職人の歴史は深いと思いました。私はかじ職人の白鷹幸伯さんが、工事が始まってからも、納得のいく釘を作り続けたことがすごいと思いました。私も歴史に残る職人になりたいです。

逸見 絵梨香

私は千年の釘にいどむを讀んで、白鷹幸伯さんが、どれだけ釘を大事にして、興味を持っているか分かりました。自分の職業が好きだからこそ、一生懸命に古代と現代の釘の形の違いから、かたさのひみつまで調べて、いろいろな事が発見出来たんだなと思

かくした事が伝わってきました。納得のいく釘を完成させるまで、何本も何本も作り直して薬師寺の工事が始まって、釘を宮大工の人たちにわたすようになってから、改良を続けて、本当に釘を愛している事が分かって良かったと思います。



林 ゆい

京都に行った時、色んなお寺に行ったり、食べ歩きしたり楽しんだ。一回も自分の周りの建物をじっくりと見てはいなかった。ただ、「あーきれいだな」としか思わなかった。しかし、千年の釘にいどむを読むと、少し考え方が変化した。古代の人たちがヒノキの性質や釘の鉄の純度を全て考慮していて本当にすごいと思った。古代の職人たちは、もしかしたら将来の人々に自分の存在を見せたかったのかもしれない。彼らはその強くて美しい作品をつくって「私があった」って私たちに言いたかったのだろう。

千年の釘にいどむを読んで、見てきたお寺や古い建物に対して新しい考えが持てたと思う。そして古代の人たちを尊敬する。

中学科二年生

大切な物

ホワイト レイチェル
私の大切な物は、おばあちゃんからもらった絵です。私が生まれる前だったので、もらった日は覚えていません。この絵は、おばあちゃんが自分の手で描いた絵なので、とても大切です。

絵には、かわいらしい子どもが、二人で雪遊びをしている様子が描かれています。二人の子どもは、楽しそうに一緒に、大雪の中で雪だるまをがんばって作っています。絵は暗い色が多いので、おばあちゃん、夜をイメージして描いた絵だと思えます。この絵はずっと、私の机の横のかべにかざってあります。私にとっては、とても大切な絵です。

ブレイン 彦

ぼくは、DSが大切です。前から持っています。毎日使っています。ませんが、結構使っています。バックの中にいつも入っています。六歳の時にも入りました。

一つは、白くて青いケースに入っています。もう一つは、黄色で白いケースに入っています。待ち時間があるときに使うことが多いです。

そのDSは、カメラがついています。変な写真ばかりとっています。音の録音もできます。叫んだり、歌を歌ったりして録音しています。その写真と録音を、時々見たり聞いたりします。とてもなつかしく思います。思い出がいっぱい入っているの、DSはぼくにとって、大切な物です。

チャン 綺良

私の大切な物は、犬のぬいぐるみです。このぬいぐるみは、もと私の姉の物だったらしいけれど、私が三才ぐらいの時に、抱きかかえてはなそうとしなかったの、そのままそれを私にくれました。

この犬のぬいぐるみは、普通のと違って、丸い形をしています。けれど、六年前、中に入っているビーズが少しずつ減って、気づいたら、べったんこになっていました。そしたら、お母さんの友だちが、そっくりなのを作ってくれたけれど、私はやっぱり小さい頃から手放さずにいたぬいぐるみの方が好きなので、新しいのは姉の物になりました。今でもちゃんと、この犬のぬいぐるみを大切に持っています。

アイト 玲奈

私の大切なものは、長く持っている本です。なぜ大切かというと、

五年生の時のいい思い出があるからです。五年生は、サウスサレーに引越したばかりの時です。すぐくみんちようしていたけれども、みんなとてもやさしくて、友達もいっぱいできました。

小学校では、ブックフェアがあった、二十五ドルがあたるコンテストがありました。五人の人が当時買った本が、大切な本です。本のタイトルは、「ダアランドアブストーリー」です。ちがう本も買ったけれど、この本がとてもおもしろくて、今でも大切にしています。この本には、いっぱい思いついたことが書いてあります。この本は、フェアリーテールの世界に行くふたごのお話です。

中学科三年生

短歌 「たのしみは」

田渕 伸哉

たのしみは
チーム一丸
汗を流して
勝利した時

山口 かえで

たのしみは
お腹を空かせ
こっそりと
ホワイトチョコを
食べている時

たのしみは
つかれている今 目を閉じて
ふとんに入り じつとねる時
戸上 魁

たのしみは
りよこうをすると 飛行機に
乗っているんな 映画見る時
スチュワート スコット



生田 綾乃

たのしみは
ねこのわがまま 聞きながら
いっしょにへやで ひるねする時

ハリソン モンティ

たのしみは
かつ井うどん うなぎ丼
香り漂う お食事の時



東川 理亜

たのしみは
ステージに出て 音楽が
ながれはじめて おどっている時

倉本 遼太

たのしみは
家に帰って いやなこと
全部わすれて 昼寝する時

八木 歓那

たのしみは
飛行機の中 空の上
初めての町 旅に出る時

たのしみは
じぶんの世界 入りこみ
音楽を聞き 目を閉じる時
オマールアリ 慧

たのしみは
海辺で過ごす 夏の夜
夜空見ながら 友といる時
郷 惇翔

村山 結央

たのしみは
くたびれている この体
いやすベッドで 昼寝する時

森田 光

たのしみは
おなががすいて 友達と
ご飯を食べて 笑いあう時

呉 莉那

たのしみは
モチもんじや焼きじゅーじゅーと
いいこげめまで 焼きつけた時

岩井 美華

たのしみは
ピアノをひいて 音を聞き
体が動く リズムとる時



高等科初級

随筆を書く

「忘れられない言葉」

「あなたがそれをやるまでは、い
つだって不可能に見える」
工藤 麗奈

高校二年に入って間もなく、変
わった科学の先生に会いました。

その先生は、毎日有名な言葉を
授業始めてクラスに発表しまし
た。アインシュタインやヒットラ
ーの言葉、時々インターネットで
見つける言葉などです。

そんなある日、ネルソン・マン
デラという南アフリカの大統領
の言葉を教えてくれました。私は
その言葉が忘れられませんでした。当時
科学の授業で苦しんでいた私には
響いた言葉でした。その授業だけ
でなく、私の考えも変わりました。
私はよく、何かをやってみる前に
不可能だと決めつけてしまいま
す。いつもにげるようにできない
理由を探して、それをやるのをさ
けます。

でもこの言葉を聞いたとき以来
何かが不可能に感じる時、この言
葉がうかびます。何でもやってみ
てから決めよう、と毎日自分に言
い聞かせています。この言葉のお
かげでいろいろなことに挑戦す
るようになりました。まだ不可
能だと思ふ事を全てやってみる勇気

はありませんが、できるだけがん
ばっていいこうと思つています。い
つだって新しい事、怖い事をさけ
て全てが不可能だと決めつけるの
もいい加減やめたいと思つていま
す。いつかそれを成しとげる日ま
で、ちよつとした努力を重ねてい
きます。

「公平さ」

根本 飛鳥

「公平さ」ーだれもが経験し
たか聞いたことのある言葉です。
だれもが知つていてもこの言葉の
ことを考える事は普通ありませ
ん。この普通の言葉がぼくの忘れ
られない言葉です。

中学校に入った頃にはこの言葉
の意味は知っていました。でも授
業で現在の社会がどういう未来に
向かって動いているかについて話
した時、忘れられない言葉になり
ました。

「公平」という言葉をその時に
意識して、その意味の大切さを学
びました。いろいろな国の歴史を
ふり返つても、人の心や考え方か
ら「公平さ」が欠けていたせいで
色々な人が不公平や理不尽に立ち
向かわなければなりませんでし
た。その事を考えたから、ぼく
はこの言葉が忘れられませんでした。

より良い未来に向かえるよう
に、ぼくは何事もまず公平な視点
から見て、それから自分の意見を

作っていくことの大切さを頭の中に入れておくことに決めました。こうすることで、物事に対して視野が広がって公平な判断や意見を持つことができるのです。この言葉は一生心に残ると思います。

高等科上級

「雪とパイナップル」を読んで

ラオ マックス
アンドレイ君は白血病という病気を抱いて、ぎりぎりなところで生きていました。ヤヨイさんという看護師さんは移植手術後、熱と口内炎で全く食事が取れない彼のために、マイナス20度に凍りつけた町に何度も足を運んで、アンドレイ君が食べたいと言ったパイナップルを探し回った情熱に、僕は感動しました。経済が崩壊してとても貧しい国になっていたベラルーシ共和国では、お店に何も売っていない。また、寒い国にパイナップルなんてあるはずがないのに、アンドレイ君が少しでも希望を持って元気になるようにというヤヨイさんの強い思いが、人々にも伝わり、パイナップルの缶を見つけることができました。人々の優しい心とパイナップルがアンドレイ君に生きる力を与えたのではないかと思います。

人の真心は人と人の結びつきを深め、希望を与えるもどとう事を学びました。勇氣ある行動をとる事はとても難しい事ですが、僕も何かに役に立つ人になりたいです。



何 萌加

「雪とパイナップル」という題名を見て、対照的なこの二つの物が題名にされている事とても不思議に感じました。同時にこの題名にどんな思いが隠されていたのかと気になりました。そして、その疑問と答えが読みながらしみじみと伝わってきました。

お話に出て来るアンドレイ君とエレーナ母さんのとても心強く優しい姿が、豊かに描かれています。そして、その中でもエレーナ母さんの「感謝の気持ち」が大きくテーマになっています。彼女は辛い時でも感謝の気持ちの大切さに、日本から来たヤヨイさんという看護師が、アンドレイ君のために一生懸命に探してくれたパイナップルのおかげで気付きます。更にもうそのおかげで国境を超えた人間の優しさというものに希望がもてたと言う。

人と人の中で築く優しさと思いやりによって、互いに生きる力を与え合い、そして世界平和を築いて行くんだなと思わされた一作でした。

★以上、小学科・中学科・高等科の授業中に書いた作文です。良く書けましたね。

一月実施漢字検定五級以上合格者
四級（中学校の漢字）逸見葉菜
五級（小学校修了の漢字）
アームストロング真柊
☆六級満点合格 ザヌツジイ夏織

《学園からのお知らせ》

三学期行事

四月三日（火）三学期始業日
二十一日（土）漢字検定締切
五月三日（木）夏期学習申込み日
二十七日（日）学芸会並びに卒業式
六月九日（土）日本漢字能力検定実施
十日（日）運動会
二十三日（土）終了日

☆春休みを元気に楽しく過ごしましょう。
☆各クラス、冬休みの宿題が出ています。毎日、本読みと五分、漢字表も読みましょう。この「ひかり」文集もお家の方と

一緒に読みましょう。

☆ご寄付御礼

教材図書・図書・幼稚園教材・CD・文房具類・制作材料・衣類・おもちゃ・育児用品他
ハリソン様・荒様・岩本様・加藤様・マンツェル様・川田様・ホワイト様・坪田様・アイト様・豊田様・小林様・ゴウ様・高橋様・南川様・荒井様・小峠様・黒川様・山田様・ジャン様・チャンマイヤ様・キッシュ様・岩田様

**発行（学期に一回）
グラッドストーン日本語学園**

（日系ヘリテージセンター内）
電話 六〇四一五二一〇九八〇

グラッドストーン日本語学園 お正月学習体験

新しい年賀状の学習が始まり、グラッドストーン日本語学園では、「日本のお正月文化を体験しよう」をテーマに、5教室を使って各学年ごとに様々なお正月学習体験が設けられた。各教室を15分間隔で回ってローテーション式でタスクをこなし、子供たちが先方に楽しめるように適切な指導と工夫がなされていた。

教室1は、書初め。村上園長先生の指導のもと、子供たちは学年に応じて、毛筆、硬筆の書初めに挑戦した。壁面に筆を入れると、少し緊張した様子でお手本を見ながら書き進めた子供たち。一枚一枚丁寧に、一枚一枚丁寧に書き進められた。

教室2は、かるた作り。学年に応じて新しいかるたから、ことわざかるた、四字熟語かるた等、色々なかるたを準備し心をついた。「はい」と、感動的な紙を取る元気な声が聞こえてきた。

教室3は、福笑い、コマ作り、羽根つき、福笑い作り、目黒しりとりが出来上がった前庭に、大興奮する低学年。手作りの折り紙コマをどぞれどぞれと回して楽しんでいる子供。真顔勝負で羽根つきを取り組む上級生。

教室4は、お正月クイズ。テレビに写った画像を見ながら、お正月について学習し、クイズに答える子供たち。円筒、籠餅、おせわ料理、お年玉など日本のお正月らしい言葉が豊富に並びました。

教室5は、すごろく遊び。学年に応じて、カチカチ、漢字、ことわざすごろくが用意され、さいころを振りながらすごろく遊びを楽しんでいた子供たちが見られた。勝つと勝ち誇り、次のクラスへ移動する子供たちの姿がとても印象的だった。日本のお正月について学び、実際に体験出来た貴重な文化学習のひとときとなった。

幼稚園科4歳児クラスでは、毎年恒例となる「おもちゃつくり大会」が行われた。「べっぴんべっぴん、おもちゃつくり大会」と、子ども達の元気な声が響きわたって、絆をいよいよ深めようとおもちゃつくり大会。自分で作られる大きさに、きな粉やお餅などのりで美味いおもちゃを作った。

「おめでとうお正月！」。願いは「お正月を存続させてくれる子ども達の笑顔が、新年を明るく輝かせた。」

（記事提供 グラッドストーン日本語学園 村上園長さん）
